

名古屋市交通局業務委託成績評定要綱

平成22年3月15日局長決裁

(目的)

第1条 この要綱は、交通局において施行する業務委託の成績評定（以下「評定」という。）について、必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって受託人の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2条 評定の対象となる業務委託は、次の各号に掲げる業務で、1件の契約金額が100万円以上のものとする。ただし、局長が評定の必要がないと認めたものについては、評定を省略することができる。

- (1) 土木設計の基本設計・詳細設計
- (2) 建築設計・機械設備設計・電気設計の基本設計・実施設計
- (3) 土木・建築・機械設備及び電気の施設診断に関する調査・計画

(評定者)

第3条 評定を行う者（以下「評定者」という。）は、名古屋市交通局契約規程（昭和39年名古屋市交通局管理規程第18号）第53条第1項に定める当該業務の監督員（委託監督員を除く。）、当該業務を所管する課長補佐又は所長補佐（以下「主任監督員」という。）及び同規程第54条第1項に定める主管課長が指定した職員（以下「検査員」という。）とする。

(評定の時期)

第4条 評定の時期は、検査員にあつては検査の都度、監督員及び主任監督員にあつては業務委託の完了した時とする。

(評定の方法)

第5条 評定は、業務委託1件ごとに行うものとし、評定者は項目別運用表（様式1）により、それぞれ独立して的確かつ公正に評定を行う。
2 検査員は、業務委託の完了時に各評定者の評定をまとめ、業務委託成績採点表（様式2）を作成する。

(評定の結果の通知)

第6条 局長は、業務委託成績採点表(様式2)に基づき業務委託成績評定通知書(様式3)を作成し、遅滞なく評定結果を受託人に通知する。

(評定の修正)

第7条 評定者は、前条の通知が行われた後に契約不適格が判明した場合等により評定を修正すべきと認める場合は、評定を修正する。

2 評定の修正にあたっては、第5条の規定を準用する。

3 局長は、評定が修正された場合は、遅滞なく、その結果を当該業務の受託人に通知する。

(受託人に対する指導)

第8条 局長は、第6条の規程による業務委託成績評定通知書の成績評定点が60点未満である受託人に対して、同条の通知とあわせて業務委託成績の評定概要を説明し、指導する。

(説明請求)

第9条 第6条の通知を受けた受託人は、局長に対し、通知を受けた日から起算して14日以内に、書面(様式4)により、評定の内容について説明を求めることができる。

(説明請求に対する回答)

第10条 局長は、前条の規定による説明を求められた場合は、すみやかに、書面(様式5)により受託人に対して回答する。

(再説明請求)

第11条 前条の回答を受けた受託人は、回答を受けた日から起算して14日(休日を含む。)以内に、書面(様式6)により再説明を求めることができる。

(再説明請求に対する回答)

第12条 局長は、前条による再説明を求められた場合は、交通局業務委託成績評定審査委員会(以下「委員会」という。)の審議を経て、書面(様式7)により回答する。

(交通局業務委託成績評定審査委員会)

第13条 委員会は、委員長及び委員5名で構成する。

2 委員長は、当該業務委託の主管部長をもって充てる。

- 3 委員は、当該業務委託の主管課長、会計課長、技術管理課長及び委員長が指名する課公所の長2名とする。
- 4 委員長は会議を招集し、議事を進行する。
- 5 委員会の事務局は、技術管理課に置く。

(成績評定の公表等)

第14条 局長は、別に定める方法により、業務委託成績評定通知書を公表する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	提案力、改善力 〔加点評価〕	業務着手段階における業務特殊性等の考慮	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の特殊性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。		
			業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。		
			業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・ 検討課題とともに今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。		
			業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。		
			小計	100					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。			
		必要情報の把握	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」		<input type="checkbox"/> ・ 業務着手時点において、適切に資料が整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供されていた。			

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	検討項目、 検討手法	20	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
		打ち合わせ資料の内容 〔加点评価〕	20	評価細目チェック数 0⇒「0. 6」 1⇒「0. 8」 2⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれたものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に大きなミスが無かった。
		十分な技術力	20	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力 〔加点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」				<input type="checkbox"/> ・ 契約締結後 14 日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。
			実施体制	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」				<input type="checkbox"/> ・ 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。
		打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿の記録内容が打ち合わせ結果を適切に反映されていた。
		内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 管理技術者は業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。
		工程管理	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に定められた成果物が、履行期限内に納品された。(発注者側に遅延要因がある場合を除く。) <input type="checkbox"/> ・ 工程が業務計画書どおりであった。(発注者側に遅延要因がある場合を除く。)
		小計	100						
	品質管理能力 〔加点評価〕	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 品質管理のためのシステム (ex.ISO9001) が構築されている部署で業務を行った。
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優		標準		劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 〔加点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・ その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。	
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。	
		小計	100								
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっている。 <input type="checkbox"/> ・ 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
			理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 打合わせ開始時に、打合わせの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされた、又は、即答できない場合は回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・ 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優				劣			
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	コミュニケーション力 説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明を補う努力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明を補足するための確かな資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力〔加点点評価〕	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速な報告がなされた。
		小計	100							
プロセス評価	取組姿勢 責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性、倫理観	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 打合せにおいて確認、解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行に誤りがなく、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において、不明な点が生じた場合、問合わせや確認が迅速になされた。
		小計	100							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
結果評価	成果品の品質	的確な取りまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめられている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく纏められている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 成果品に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類等も完備されていた。
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」（基準点） 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							
プロセス評価	取組姿勢 責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」（基準点） 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行にあたって、取組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							

減点項目	減点の範囲	減点基準		減点	適応事例
		区分	考查点		
事故等による減点	当該業務遂行中に受託人に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として-15点まで減点することができる。	口頭注意	-3点	<input type="checkbox"/> ① 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した <input type="checkbox"/> ② 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利業務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。 <input type="checkbox"/> ③ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 <input type="checkbox"/> ④ 一括再委託、請負を行った。 <input type="checkbox"/> ⑤ 打ち合わせ協議又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。 <input type="checkbox"/> ⑥ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 <input type="checkbox"/> ⑦ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 <input type="checkbox"/> ⑧ その他(理由:)	
		文書注意	-5点		
		指名停止1ヶ月まで	-10点		
		指名停止1ヶ月を超える	-15点		
	小計				
瑕疵修補及び損害賠償による減点（軽微なミスの修補を除く）	受託人の責任に起因する瑕疵が存在し、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として、-20点まで減点することができる。	瑕疵修補又は損害賠償の実施	-10点	<input type="checkbox"/> ① 瑕疵修補又は損害賠償の実施 <input type="checkbox"/> ② 故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	
		故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	-20点		
	小計				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	検討項目、 検討手法	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
		十分な技術力	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について、十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
		小計	100						
コミュニケーション力	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現が無い、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
結果評価	成果員の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のもであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった。若しくはミスが無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類も完備されていた。
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	提案力、改善力〔加点評価〕	業務着手段階における業務特殊性等の考慮	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の特殊性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・ 検討課題とともに今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
		業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
		小計	100						
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
		必要情報の把握	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務着手時点において、適切に資料が整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供されていた。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
	打ち合わせ資料の内容〔加点点評価〕	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれたものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に大きなミスが無かった。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
	小計	100							

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
					優		標準		劣				
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	専門技術力	施工時への配慮イ、ロのいずれかを選択する。	イ「基本設計」の場合	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計・図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。		
				施工条件の把握	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。		
				小計	100								
					ロ「詳細設計」の場合	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計・図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
						施工条件の把握	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。

評価項目				評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
						優		標準		劣			
						1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	施工時への配慮イ、ロのいずれかを選択する。	ロ「詳細設計」の場合	施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・ 施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・ 工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・ 当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。	
				小計	100								
			コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)		コスト把握能力	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・ コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。
					小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力 工程管理能力 〔加点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 契約締結後 14 日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。
	実施体制	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。
	打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿の記録内容が打ち合わせ結果を適切に反映されていた。
	内部関係者への 情報伝達	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 管理技術者は業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。
	工程管理	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に定められた成果物が、履行期限内に納品された。（発注者側に遅延要因がある場合を除く。） <input type="checkbox"/> ・ 工程が業務計画書どおりであった。（発注者側に遅延要因がある場合を除く。）
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	品質管理能力	イ「基本設計」の場合	ミス防止の実施〔加点点評価〕	100	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・ 第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 品質管理のためのシステム（ex・ISO9001）が構築されている部署で業務を行った。	
			小計	100					
		ロ「詳細設計」の場合	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・ 業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書等に、照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・ チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・ 品質管理のためのシステム（exISO9001）が構築されている部署で業務を行った。	
			小計	100					
		管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力〔加点点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・ その結果生じた検討内容が特に優れていた。
				関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。
	地元住民との合意形成			30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。	
	小計			100					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっている。 <input type="checkbox"/> ・ 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 打合わせ開始時に、打合わせの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされた、又は、即答できない場合は回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・ 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力〔加点点評価〕	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速な報告がなされた。
		小計	100						

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
					優		標準		劣		
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性、倫理観	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 打合わせにおいて確認、解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行に誤りがないよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において、不明な点が生じた場合、問合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	100							
結果評価	成果品の品質		目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
			的確な取りまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめられている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく纏められている。	
			ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 成果品に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類等も完備されていた。	
			小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」(基準点) 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							
プロセス評価	取組姿勢 責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」(基準点) 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行にあたって、取組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							

減点項目	減点の範囲	減点基準		減点	適応事例
		区分	考查点		
事故等による減点	当該業務遂行中に受託人に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として-15点まで減点することができる。	口頭注意	-3点	<input type="checkbox"/> ① 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した <input type="checkbox"/> ② 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利業務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。 <input type="checkbox"/> ③ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 <input type="checkbox"/> ④ 一括再委託、請負を行った。 <input type="checkbox"/> ⑤ 打ち合わせ協議又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。 <input type="checkbox"/> ⑥ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 <input type="checkbox"/> ⑦ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 <input type="checkbox"/> ⑧ その他（理由： ）	
		文書注意	-5点		
		指名停止1ヶ月まで	-10点		
		指名停止1ヶ月を超える	-15点		
	小計				
瑕疵修補及び損害賠償による減点（軽微なミスの修補を除く）	受託人の責任に起因する瑕疵が存在し、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として、-20点まで減点することができる。	瑕疵修補又は損害賠償の実施	-10点	<input type="checkbox"/> ① 瑕疵修補又は損害賠償の実施 <input type="checkbox"/> ② 故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	
		故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	-20点		
		小計			

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討項目、 検討手法	50	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 	
			十分な技術力	50	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について、十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 	
			小計	100					
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	100	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現が無い、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 	
			小計	100					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
結果評価 成果員の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のもであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
	的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
	ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった。若しくはミスが無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類も完備されていた。
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	提案力、改善力 [加点評価]	業務着手段階における業務特殊性等の考慮	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の特殊性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・ 検討課題とともに今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
		業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
		小計	100						
業務執行技術力	目的と内容の理解	20 (16)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20 (16)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務着手時点において、適切に資料が整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供されていた。	

* 専門技術力の配点は、上段が基本設計、下段（ ）が実施設計のもの。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	検討項目、検討手法	20 (16)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
	打ち合わせ資料の内容〔加点評価〕	20 (16)	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれたものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ資料に大きなミスが無かった。
	十分な技術力	20 (16)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
	積算技術 (実施設計対象)	0 (20)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図を正確に読み取る能力が十分であった。 <input type="checkbox"/> ・ 発注者の積算基準等を熟知し、業務に対して十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 仕様書、標準図等の関連図書の内容も十分把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図を十分に理解し、疑問、不整合に対しての質疑が的確であり、設計にも十分反映された。
	小計	100 (100)							

* 専門技術力の配点は、上段が基本設計、下段（ ）が実施設計のもの。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価 専門技術力	イ「基本設計」の場合	施工に関する一般的な知識	100	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計・図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 新技術等に関する知識を持ち、高度な設計を行った。	
		小計	100							
	施工時への配慮イ、ロのいずれかを選択する。	ロ「実施設計」の場合	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計・図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 新技術等に関する知識を持ち、高度な設計を行った。
			施工計画（施工方法、仮設備計画）	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・ 工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・ 担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・ 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。
		小計	100							
	コスト把握能力 （設計業務を対象に評定する。）	コスト把握能力	100	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」					<input type="checkbox"/> ・ 工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・ コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。	
		小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力 〔加点点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 契約締結後 14 日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。
			実施体制	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。
			打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿が提出された。 <input type="checkbox"/> ・ 打ち合わせ記録簿の記録内容が打ち合わせ結果を適切に反映されていた。
			内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 管理技術者は業務遂行に係わるあらゆる状況を理解していた。
			工程管理	40	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に定められた成果物が、履行期限内に納品された。（発注者側に遅延要因がある場合を除く。） <input type="checkbox"/> ・ 工程が業務計画書どおりであった。（発注者側に遅延要因がある場合を除く。）
			小計	100						
	品質管理能力	品質管理能力 〔加点点評価〕	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 第三者（管理技術者、担当者、照査技術者）以外のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 品質管理のためのシステム（ex・ISO9001）が構築されている部署で務を行った。
					小計	100				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力 〔加点点評価〕	当初計画の変更	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・ その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。
		地元住民との合意形成	10	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・ 作成された資料の内容が特に良くまとめられていた。
		分野間の調整 〔加点点評価〕	30	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 全体業務を把握し、分野間(意匠、構造、設備)の調整が確実に行われた。 <input type="checkbox"/> ・ 質疑、協議事項に対して、打合せ内容の関係者への連絡が徹底されていた。
		関係法令の理解、特定行政庁との調整	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 関係法規等を十分に理解していた。 <input type="checkbox"/> ・ 発注者からの指示により、関係法規の検討を行った。 <input type="checkbox"/> ・ 特定行政庁との調整を積極的に行った。 <input type="checkbox"/> ・ 特定行政庁との調整を十分に行った。
	小計	100							
プロセス評価 コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっている。 <input type="checkbox"/> ・ 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・ 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	コミュニケーション力 説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 打合わせ開始時に、打合わせの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされた、又は、即答できない場合は回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・ 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・ 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明を補足するための確かな資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力〔加点评価〕	20	評価細目チェック数 0⇒「0.6」 1⇒「0.8」 2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速な報告がなされた。
		小計	100						
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性、倫理観	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 打合わせにおいて確認、解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行に誤りがないよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において、不明な点が生じた場合、問合わせや確認が迅速になされた。
		小計	100						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40 (40)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
		的確な取りまとめ	30 (20)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめられている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく纏められている。
		ミスの有無	30 (20)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 成果品に大きな影響を及ぼすような、重大なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類等も完備されていた。
		数量計算書・数量計算書等（実施設計対象）	0 (20)	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・ 数量計算書等が基準に準拠していた。 <input type="checkbox"/> ・ 適用基準類では対処できない項目についてなど、検討事項の整理が適切になされていた。 <input type="checkbox"/> ・ 集計表等がわかりやすく編集されており、チェックが容易であった。 <input type="checkbox"/> ・ 数量計算書等は正確で精度が高く、ほとんど修正不要であった。
		小計	100 (100)						

*成果品の品質の配点は、上段が基本設計、下段（ ）が実施設計のもの。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」(基準点) 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 当該業務に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して 「0.2」 「0.4」 「0.6」(基準点) 「0.8」 「1.0」 を付与する。					<input type="checkbox"/> ・ 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行にあたって、取組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・ その他(理由:)
	小計	100							

減点項目	減点の範囲	減点基準		減点	適応事例
		区分	考查点		
事故等による減点	当該業務遂行中に受託人に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として-15点まで減点することができる。	口頭注意	-3点	<input type="checkbox"/> ① 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した <input type="checkbox"/> ② 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利業務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。 <input type="checkbox"/> ③ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 <input type="checkbox"/> ④ 一括再委託、請負を行った。 <input type="checkbox"/> ⑤ 打ち合わせ協議又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。 <input type="checkbox"/> ⑥ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 <input type="checkbox"/> ⑦ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 <input type="checkbox"/> ⑧ その他（理由： ）	
		文書注意	-5点		
		指名停止1ヶ月まで	-10点		
		指名停止1ヶ月を超える	-15点		
	小計				
瑕疵修補及び損害賠償による減点（軽微なミスの修補を除く）	受託人の責任に起因する瑕疵が存在し、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の評定点合計（100点満点換算）に対して、右減点基準を参考として、-20点まで減点することができる。	瑕疵修補又は損害賠償の実施	-10点	<input type="checkbox"/> ① 瑕疵修補又は損害賠償の実施 <input type="checkbox"/> ② 故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	
		故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施	-20点		
		小計			

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討項目、 検討手法	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 	
			十分な技術力	50	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について、十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 	
			小計	100					
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	100	評価細目チェック数 0⇒「0.2」 1⇒「0.4」 2⇒「0.6」 3⇒「0.8」 4⇒「1.0」			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ・ 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 曖昧な表現が無い、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・ 説明が不十分若しくは説明当事者が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 	
			小計	100					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
結果評価 成果員の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のもであった。 <input type="checkbox"/> ・ 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。
	的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・ 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・ 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫が見られ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
	ミスの有無	30	評価細目チェック数 0⇒「0. 2」 1⇒「0. 4」 2⇒「0. 6」 3⇒「0. 8」 4⇒「1. 0」						<input type="checkbox"/> ・ 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった。若しくはミスが無かった。 <input type="checkbox"/> ・ 修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ ミスは無く、必要書類も完備されていた。
	小計	100							

業務委託成績採点表(調査・計画業務)

執行番号	
業務委託件名	
受託人	
請負金額	
履行期間 自	
履行期間 至	
履行日	

調査・計画業務		監督員		主任監督員			検査員		評定点	重み	総合得点
		〇〇〇〇		〇〇〇〇			〇〇〇〇				
評価項目		得点	割合	得点	割合	適応事例 その他理由	得点	割合	X	a	X*(a/21)
専門 技術力	提案力・改善力		1.0							2	／ 9.5
	業務執行技術力		0.1		0.5			0.4		4	／ 19.1
管理 技術力	工程管理能力		1.0							2	／ 9.5
	品質管理能力		1.0							2	／ 9.5
	迅速性、弾力性、調整能力		1.0							1	／ 4.8
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性		0.1					0.9		1	／ 4.8
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観		0.1		0.9					2	／ 9.5
成果品の品質			0.1					0.9		7	／ 33.3
事故等による減点											
瑕疵補修及び損害賠償による減点											
評定点合計										21	／ 100

業務委託成績採点表(設計業務)

執行番号	
業務委託件名	
受託人	
請負金額	
履行期間 自	
履行期間 至	
履行日	

設計業務		監督員		主任監督員			検査員		評定点	重み	総合得点
		〇〇〇〇		〇〇〇〇			〇〇〇〇				
評価項目		得点	割合	得点	割合	適応事例 その他理由	得点	割合	X	a	X*(a/24)
専門 技術力	提案力・改善力		1.0							2	／ 8.3
	業務執行技術力		0.1		0.5			0.4		4	／ 16.7
	施工時への配慮		1.0							1	／ 4.2
	コスト把握能力		1.0							1	／ 4.2
管理 技術力	工程管理能力		1.0							2	／ 8.3
	品質管理能力		1.0							2	／ 8.3
	迅速性、弾力性、調整能力		1.0							1	／ 4.2
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性		0.1					0.9		1	／ 4.2
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観		0.1		0.9					2	／ 8.3
成果品の品質			0.1					0.9		8	／ 33.3
事故等による減点											
瑕疵補修及び損害賠償による減点											
評定点合計										24	／ 100

交○第 号
年 月 日

(受託人) 様

名古屋市交通局長

業務委託成績評定通知書

貴社が受注した業務委託について、名古屋市交通局業務委託成績評定要綱に基づき評定した結果を通知します。

なお、この評定の結果に疑問があるときは、その疑問の内容を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面により説明を求めることができます。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

業務委託件名

履行期間 年 月 日 ～ 年 月 日

完了検査年月日 年 月 日

成績評定点 ×× 点 項目別評定点は別表のとおり

送付・問合せ先 〒460-8508
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
名古屋市交通局〇〇〇〇課
TEL 052-972-〇〇〇〇

項目別評定点

評価項目		評定点／満点
1 専門技術力	I 提案力、改善力	／ 点
	II 業務執行技術力	／ 点
	III 施工時への配慮(注)	／ 点
	IV コスト把握能力(注)	／ 点
2 管理技術力	I 工程管理能力	／ 点
	II 品質管理能力	／ 点
	III 迅速性、弾力性、調整能力	／ 点
3 コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼンテーション力	／ 点
4 取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	／ 点
5 成果品の品質		／ 点
6 事故等による減点		／ 点
7 瑕疵修補及び損害賠償による減点		／ 点
評定点合計		／ 100 点

注) 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定対象とする。

業務委託成績評価に係る説明請求書

年 月 日

名古屋市交通局長

受託人
(商号又は名称)
(代表者氏名)

年 月 日付で通知のあった業務委託成績評価について、下記のとおり説明を請求します。

記

- 1 業務委託名
- 2 請求の理由

様式5
交○第 号
年 月 日

受託人 様
(商号又は名称)
(代表者氏名)

名古屋市交通局長

業務委託成績評定に係る説明書(回答)

年 月 日付けで貴社から説明を求められた成績評定の内容について、
下記のとおり回答します。

なお、この説明書に疑問があるときは、その疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に「業務委託成績評定に係る再説明請求書」により再説明を求めることができます。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

- 1 業務委託名
- 2 請求に対する回答

送付・問合せ先 〒460-8508
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
名古屋市交通局〇〇〇〇課
TEL 052-972-〇〇〇〇

業務委託成績評定に係る再説明請求書

年 月 日

名古屋市交通局長

受託人
(商号又は名称)
(代表者氏名)

年 月 日付けで通知のあった業務委託成績評定について、再度、下記のとおり説明を請求します。

記

- 1 業務委託名
- 2 請求の理由

様式7
交○第 号
年 月 日

受託人 様
(商号又は名称)
(代表者氏名)

名古屋市交通局長

業務委託成績評定に係る再説明書(回答)

年 月 日付けで貴社から再説明を求められました成績評定内容について、下記のとおり回答します。

記

- 1 業務委託名
- 2 請求に対する回答

名古屋市交通局業務委託成績評定通知書の公表について

平成22年3月15日局長決裁

名古屋市交通局業務委託成績評定要綱（平成22年3月15日局長決裁、以下「要綱」という。）第14条の業務委託成績評定通知書（以下「通知書」という。）の公表の方法について次のように定める。

（適用対象）

第1条 通知書を公表する業務委託は、要綱の施行日（平成22年4月1日）以後に完了した業務委託とする。

（公表の方法）

第2条 公表は、会計課において通知書を閲覧に供することにより行うものとする。

（公表の時期）

第3条 公表は、要綱第6条に定める受託人への通知の日の属する月の翌々月から行うものとする。ただし、評定について再説明請求のある業務委託については、再説明終了後とする。

（公表の期間）

第4条 第2条の閲覧の期間は、業務委託が完了した日の属する年度の翌年度の3月31日までの期間（名古屋市の休日を定める条例（平成3年名古屋市条例第36号）第2条第1項に規定する本市の休日を除く。）とする。

附 則

この手続は平成22年4月1日から実施する。